

代表質問

清風いちかわ



竹内 清海

〔総括質問者〕
青山ひろかず

石原みさ子

松永 鉄兵

通学路の安全対策

問 令和3年に実施した通学路の一斉点検で検出された184カ所の危険箇所は、5年度末までに全ての安全対策が完了したとのことである。交差点での事故防止には、歩車分離式の信号機や設置が有効と考えるが、本市は今後、通学路の安全対策をどう行っていくのか。

答 通学路においては、経年により安全対策の効果が低下している箇所等があることが課題だと認識してい

放置車両等の対策

問 現在、真間川下流部の

河川管理用通路には、多くの車両が放置されているほか、真間川の河川内には多くの船舶が不法係留されている。このことは、景観を損ねているだけでなく、治安上の問題があることから、できる限り早く撤去や移動をすべきだと考えるが、対策の現状及び課題を問う。

答 対策としては、真間川の管理者である千葉県葛南土木事務所に対して、放置車両の早期撤去及び不法係留船舶の移動等を要請したほか、県に要望書の提出を行った。県はこれを受け、車両の放置や船舶の不法係留を禁止する警告看板の設置や、当該車両等の所有者の確認及び特定等を行っている。所有者の特定ができな

市川維新の会



〔補足質問者〕
堀内しんご

〔総括質問者〕
つかこしたかのり

運動会等の熱中症対策

熱中症対策

問 市内市立小中学校の運動会や体育祭は5、6月頃に行われることが多いが、

去を検討しているとのことである。本市も、現地の状況を見ながら、県に協力し、対応を図っていく。

この時期は、暑い季節へと向かうために体への負担が大きい上、紫外線が強い環境で行われている。そこで、本市は運動会や体育祭を実施する際にどのような熱中症対策を講じているのか。また、熱中症対策には、全ての児童生徒がテントに入るようにすることが望ましいが、その現状及び今後について本市の考えを問う。

答 本市では、ガイドラインに基づき熱中症対策を行



熱中症対策のため応援席に設置されたテント



真間川の河川内に係留されている船舶

自由民主の会



中山 幸紀

〔総括質問者〕
加藤 圭一

細田 伸一

こども送迎ステーション

問 行徳駅前に設置されているこども送迎ステーションは、令和4年4月に開園してから2年が経過しているが、定員20人に対して利用者が8人しかおらず、利用状況が芳しくない。また、送迎先の保育所は1カ所の

みであり、他自治体の同様の施設と比べて少ない。そこで、こども送迎ステーションの設置の経緯、設置や運営に関する経費及び認識について問う。

答 こども送迎ステーションは、小規模保育事業所の卒園児や近隣の保育施設等に入所することができない児童について、自宅から遠距離にある保育施設への通

所を可能にすることともに、保護者の利便性向上を目的として開設した。開所日時は、月曜日から土曜日の午前7時から午前8時30分及び午後5時30分から午後7時である。設置費用としては、設置事業者に対し、国庫補助を含めた1250万円を補助金として、また、運営費用としては、令和5年度の決算見込額になるが、運営事業者に対し、国庫補助を含めた約1600万円を委託料としてそれぞれ支出している。朝の送迎後、夕方に児童が戻ってくるまで施設が利用されていないことが課題であると認識しており、立地の良さ、児童を預かる施設として十分な設備を有していることなど



こども送迎ステーションの外観と送迎バス

本会議を傍聴するには

会議当日に市役所第1庁舎7階の受付へ直接お越しください。住所・氏名を記入するだけで入場できます。(傍聴席は94席あります)

※傍聴時は、受付の際にお渡しする注意事項をお守りください。